

令和7年度 第1回岡山県和牛改良委員会（書面開催）議事概要

- 1 日 時 令和7年5月29日（木）～6月6日（金）
- 2 方 法 書面による
- 3 回答者 委員10名、アドバイザー5名
- 4 協議事項

（ア）直接検定終了牛の措置

直接検定が終了した3頭について、「哲多614」号の選抜、「哲多633」及び「茂重華花」号の去勢後肥育について提案。

【協議結果】回答者全員の一致により承認。

<意見等>

- ・最近の岡山和牛は、骨味の粗さが目につくが、従来の岡山和牛は、骨味、肌、被毛、後軀ともにバランスよく資質、品位にとんだ和牛である。近年その面影がなくなっている。肉質のみの改良だけでなく、資質、品位にも重きを置く改良を目指すべき。
- ・今回の3頭について写真のみの評価だが、骨味の良い牛は選抜された「哲多614」号だと考える。